

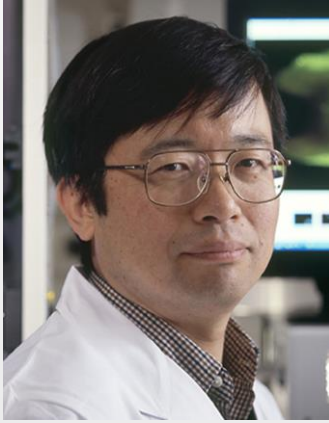


NIHS特別講演会（殿町#26）

演 題

がんの光免疫療法

局所制御性T細胞を標的にした治療法を中心に



講 師

小林 久隆 先生

米国NCI/NIH・分子イメージングブランチ

要 旨

我々が開発したがん細胞選択的癌治療「近赤外光線免疫療法（光免疫療法）」は、抗体を用いた細胞選択性と光化学反応（化学）による急速かつ強力な分子変形（物理）に基づいて、がん細胞のみを効果的に狙い撃ちして免疫原性細胞死を起こす。また、生物学的には免疫細胞を傷つけることがないため、壊したがん細胞に対する免疫を非常に効率よく誘導することができる。従ってがん細胞の数を減らしながら合理的に免疫力を強化してがんを根治できる従来のがん治療とは異なるコンセプトのがん治療法である。さらに免疫抑制細胞を標的とした光免疫療法を用いて腫瘍周辺でのみで免疫抑制細胞を壊すと、一か所を治療すると免疫賦活によって転移にも合理的に効果があり、また免疫記憶を誘導することによって再発を抑制できることは動物実験では既に実証できてきている。この講演では、光免疫療法の化学的な基礎から生物学的な応用まで時間の許す限りお話ししたい。

ご 略 歴

1987年 京都大学医学部卒
1988年 国立京都病院放射線科レジデント
1995年 京都大学医学研究科博士課程修了、医学博士取得
1995年 Visiting post-doctoral fellow, Nuclear Medicine Department, Clinical Center/NIH
1999年 京都大学医学研究科映像医療学講座助手（日立メデイコ寄附講座）
2001年 Senior fellow, Metabolism Branch, NCI/NIH
2004年 Chief Scientist, Molecular Imaging Program, NCI/NIH
2015年 Senior Investigator (Tenure), Molecular Imaging Branch, NCI/NIH
受賞歴：
2014年 NIH Director Award (Merit award)
2017年 NCI Director Award (Personal award), 等多数

日 時

2022年11月17日（木）

15：30～17：00 ハイブリッド開催

会議室：国立医薬品食品衛生研究所 2階 共用会議室
オンライン：WebEx

【参加申し込み】 <https://nihs-aflex2.webex.com/nihs-aflex2-jp/j.php?RGID=r82a7b57b6c61b9bb7f315b7435386f44> からご登録をお願い致します。（締め切り11月15日）

- ①登録後に接続情報がメール送信されます。
- ②現地参加人数が上限に達した場合は、Web参加への変更をお願いする場合がございますので、予めご了承の程、お願い申し上げます。（変更の際には、メールにてご連絡差し上げます）

【お問い合わせ先】 国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部 石井明子
電話：044-270-6512 メール：watabe@nihs.go.jp